

## 「相談支援部会」中間報告について

### 1 開催日時等

#### 第56回相談支援部会

令和3年 5月20日（木） ZOOMによるオンライン開催

#### 第57回相談支援部会

令和3年 8月20日（金） ZOOMによるオンライン開催

### 2 部会員名簿

団体等名	氏名
刈谷市障害者支援センター	伊澤 紀明（部会長）
社会福祉法人 ひかりの家	山田 哲哉
社会福祉法人 観寿々会	酒井 克朗
刈谷市社会福祉協議会	井上 真志
株式会社 悠	池田 美香
西三河南部西地域アドバイザー	大南 友幸

### 3 報告事項

#### （1）相談支援部会における検討内容等

##### ア 刈谷市障害者自立支援協議会における相談支援部会の報告について

令和2年度における相談支援部会での検討事項と結果及び今年度の自立支援協議会の体制について変更点を中心に刈谷市より報告を行った。

##### イ 市内相談支援事業所における事業報告について

各相談支援事業所における近況報告及び、各事業所が対応した事例の報告を通じて具体的な事例を共有し、支援方法等を検討した。各事業所が対応を通じて感じた課題とその改善について検討を図った。

##### ウ 地域課題の検討について

令和2年度までに各部会や各連絡会で抽出された課題について、現状及び解決に至ったことを整理し、今後引き続き解決に向けて取り組む事項について検討した。

人材確保や対応者のスキルアップ等を通じた相談支援体制の改善にかかる検討が必要であるという意見があった。今年度から新たな相談支援事業所が開設され、相談支援体制の強化が図られたといった意見もあった。今後も相談支援体制の更なる改善について検討していく。

#### エ 地域生活支援拠点事業について

各相談支援事業所において事前登録を勧奨する対象者の検討を行った結果について情報共有を行った。現状、勧奨すべき対象に至った者はいないが、障害者本人を取り巻く環境の変化を注視し、引き続き各事業所において検討することとした。

医療的ケアを要する利用者の緊急時の受入先の1つとして、刈谷豊田東病院との調整が整ったことを共有した。

#### 4 総括及び検討課題

地域課題の検討内容として、相談支援体制に関しては、今年度新たに参画した相談支援事業者の運営状況も参考にしながら、近隣市町の状況や刈谷市の現状及び過去の経緯、各相談支援事業所の意見や利用者の意見を調査・検証して、さらなる改善に向けた方法を模索していく。

地域生活支援拠点の開始後の運用における検討については、引き続き各相談支援事業所において事前登録を勧奨すべき対象者の検討を行うとともに、事前登録の手続き上の課題や疑問点等、運用改善の必要性の有無について検討していく。